令和４年度　鯖江市中河小学校スクールプラン

教　育　目　標

心豊かにたくましく生きる子の育成

保護者・地域の願い

・安全・安心な学校生活
・より良い人間関係の構築
・児童理解と適切な支援
・知育、徳育、体育、食育面からの育成
・子どもに関わる情報の発信

めざす子ども像

○ 進んで学び、よく考える子
○ 礼儀正しく、思いやりのある子
○ 進んで体をきたえる子
○ ふるさとや保護者に誇りと愛着を感じる子

児　童　の　実　態

・素直で優しい。
・仲良く活動し、好んで体を動かす。
・何事にもまじめに取り組む。

重　点　目　標

確かな学力

１　主体的対話的に学ぶ授業の展開
２　基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得
３　言語能力の育成

豊かな心

１　互いに認め支え合う学級づくり
２　教育相談、支援教育の充実

健やかな体

１　基礎体力の向上
２　基本的生活習慣の確立
３　健康教育・食育の充実

信頼される学校

１　安全・安心な学校づくり
２　開かれた学校づくり
３　地域・郷土愛の醸成
４　家庭・地域への情報発信

具体的な取組

(1)　児童に「学びのゴール」や「学びの見通し」をもたせ、主体的に学べるようにする。
(2)　学習言語を習得させ、意見の根拠まで考えさせる。
(3)　授業形態の工夫、ＩＣＴ活用等により、自分の意見を持ち交流できるようにする。

(1)　市ポジティブ教育や道徳科の学習等を通して、互いの立場を尊重する態度を身につける。
(2)　読書活動によって、誠実・勇気・寛容といった心に多くふれる。
(3)　アンケートや相談活動、情報モラル教育を通して、いじめ・不登校・要支援児童を把握し未然防止等適切な対応をする。

(1)　体育の授業、業間活動を通して運動の質と量を確保し、意欲的に最後まで粘り強く取り組ませる。
(2)　家庭と連携し、基本的な生活習慣及び食習慣の定着をめざす。
(3)　予防を重視した保健指導、給食時間等を活用した食育指導を行う。

(1)　見守り隊やＰＴＡと連携し、児童の安全・安心を図る。
(2)　幼保小中の連携を図るとともに、地域と連携した学習活動を行い、地域の願いを知り、ふるさとを大切に思う心を育む。
(3)　学年だより等ＨＰの更新で積極的に情報を発信する。

検証の手法

①　授業が分かると答えた児童80％以上
②　学力要素「知識及び技能」の習得率８割以上が学級の80％以上
③　児童の意見交流が進むよう工夫して授業を行った担任90％以上

①　相手を思いやる言動ができたと答える児童90％以上
②　読書活動を推進する取組を行った担任90％以上
③　子どもは、楽しく学校に通っていると答える保護者90％以上

①　体育の授業が好きと答える児童　90％以上
②　「中河小スマートルール」が守れたと答える児童　90％以上
③　昨年度と比較し、来室者数の減、う歯治療率等の数値の向上

①　子どもは、交通ルールを守って安全な登下校を心がけていると答える保護者90％以上
②　住んでいるところの良さを知り、ふるさとは大切であると感じることができた児童80％以上

業務改善のための取り組み
１　19:30以降校内に留まることは許可制とし、管理職の判断を仰ぐ。
２　月曜日・水曜日を「ノー残業デー 」とし、全員が18:00までに退庁する。